

第三級陸上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問

法 規

〔1〕 無線局の免許状に記載される事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 通信の相手方及び通信事項
- 2 空中線の型式及び構成
- 3 無線設備の設置場所
- 4 無線局の目的

〔2〕 無線局の無線設備の変更の工事の許可を受けた免許人は、総務省令で定める場合を除き、どのような手続をとった後でなければ許可に係る無線設備を運用してはならないか。次のうちから選べ。

- 1 総務大臣の検査を受け、当該工事の結果が許可の内容に適合していると認められた後
- 2 当該工事の結果が許可の内容に適合している旨を総務大臣に届け出た後
- 3 運用開始の予定期日を総務大臣に届け出た後
- 4 工事が完了した後、その運用について総務大臣の許可を受けた後

〔3〕 電波の主搬送波の変調の型式が角度変調で周波数変調のもの、主搬送波を変調する信号の性質がアナログ信号である単一チャネルのものであって、伝送情報の型式が電話（音響の放送を含む。）の電波の型式を表示する記号はどれか。次のうちから選べ。

- 1 F3E
- 2 A3E
- 3 F7E
- 4 F8E

〔4〕 「無線従事者」の定義として正しいものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線局に配置された者をいう。
- 2 無線従事者国家試験に合格した者をいう。
- 3 無線設備の操作を行う者であって、無線局に配置された者をいう。
- 4 無線設備の操作又はその監督を行う者であって、総務大臣の免許を受けたものをいう。

〔5〕 第三級陸上特殊無線技士の資格を有する者が、陸上の無線局の25,010kHzから960MHzまでの周波数の電波を使用する無線設備（レーダー及び人工衛星局の中継により無線通信を行う無線局の多重無線設備を除く。）の外部の転換装置で電波の質に影響を及ぼさないものの技術操作を行うことができるのは、空中線電力何ワット以下のものか。次のうちから選べ。

- 1 500ワット
- 2 100ワット
- 3 50ワット
- 4 25ワット

〔6〕 総務大臣が無線従事者の免許を与えないことができる者は、無線従事者の免許を取り消され、取消しの日からどれほどの期間を経過しないものか。次のうちから選べ。

- 1 6箇月
- 2 1年
- 3 2年
- 4 1年6箇月

第三級陸上特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 無線局を運用する場合においては、遭難通信を行う場合を除き、電波の型式及び周波数は、どの書類に記載されたところによらなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 免許状
- 2 無線局事項書の写し
- 3 無線局免許証票
- 4 無線局の免許の申請書の写し

〔8〕 総務大臣は、無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認めるときは、その無線局に対しどのような処分を行うことができるか。次のうちから選べ。

- 1 無線局の免許を取り消す。
- 2 空中線の撤去を命ずる。
- 3 臨時に電波の発射の停止を命ずる。
- 4 周波数又は空中線電力の指定を変更する。

〔9〕 無線局の免許人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣が行うことができる処分はどれか。次のうちから選べ。

- 1 3箇月以内の期間を定めて行う無線局の運用の停止
- 2 期間を定めて行う通信の相手方又は通信事項の制限
- 3 期間を定めて行う電波の型式の制限
- 4 再免許の拒否

〔10〕 無線従事者が総務大臣から3箇月以内の期間を定めてその業務に従事することを停止されることがあるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 免許証を失ったとき。
- 2 無線通信の業務に従事することがなくなったとき。
- 3 電波法に違反したとき。
- 4 無線局の運用を休止したとき。

〔11〕 無線局の免許状を1箇月以内に総務大臣に返納しなければならないのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 無線局の運用の停止を命じられたとき。
- 2 免許状を破損し、又は汚したとき。
- 3 無線局の運用を休止したとき。
- 4 無線局の免許がその効力を失ったとき。

〔12〕 固定局の免許状は、掲示を困難とするものを除き、どの箇所に掲げておかなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 無線局のある事務所の見やすい箇所
- 2 主たる送信装置のある場所の見やすい箇所
- 3 受信装置のある場所の見やすい箇所
- 4 通信室内の見やすい箇所